

令和6年10月に浮野小学校と平田小学校の統合に向けた説明会を開催し、4日間で130人の方にご参加いただきました。

説明会の会場やアンケートでいただいたご意見・ご質問に関し、教育委員会の考え方をまとめました。また、より詳しい内容については「浮野小学校と平田小学校の統合について（おたより詳報（令和6年11月））」をご覧ください。

浮野小学校と平田小学校の統合に向けた説明会のウェブサイト

（説明会当日の資料やおたより詳細を掲載しています。）

<https://www.city.nagoya.jp/kurashi/category/11-10-5-5-4-9-0-0-0-0.html>



統合についての考え方と今後のスケジュール

1 統合について（要点）

浮野小学校と平田小学校との統合は、名古屋市子どもいきいき学校づくり推進審議会の答申を踏まえ、次のような考え方で進めます。（詳しくは、上記ウェブサイトの資料をご参照ください。）

（1）統合案

小規模校化が継続する浮野小学校と、平田小学校を統合し、進学先は平田中学校とします。

（2）統合場所及び通学区域

統合校は現在の平田小学校の場所で整備を行います。統合校の通学区域は、現在の浮野小学校と平田小学校の通学区域とします。

（3）施設整備の方向性

統合にあわせて、現在の平田小学校の校舎や体育館等を取壊し、新築します。
※新校舎の工事期間中は、安全な学校生活の確保のため、一時的に現在の浮野小学校の場所で統合校を運営します。

2 今後のスケジュール（想定）

令和6年度	令和7～8年度	令和9～11年度	令和12年度
統合の決定	・統合校の開校に向けた新しい学校づくり（校名・通学路の検討等） ・統合校改築の設計	・統合校の開校・運営（浮野小学校の場所） ・統合校の改築工事	新校舎（平田小学校の場所）へ移転

説明会での主なご意見・ご質問と教育委員会の考え方

※詳しい内容は「おたより詳報（令和6年11月）」をご覧ください。
（名古屋市公式ウェブサイトに掲載しています。）

1 統合の方針について

Q 子どもたちのことをよく考えて、納得できるように進めていただきたいと思います。子どもにも多大な負担を強いるのであれば賛成できないです。

A 子どもたちの良好な教育環境の確保のために、小規模校の解消は大きな課題と捉えています。すべての学年が単学級である浮野小学校が、将来的にも同様の状況が継続される見込みから、統合を検討しているものです。

また、古くなった平田小学校の校舎を改築し、新しい学びに対応できるオープンスペースの設置やエレベーターをはじめとしたバリアフリー化などを行います。新しい学校が子どもたちにとって楽しい学校となるように進めていきたいと考えています。

Q 学校名はどのようなになりますか。

A 2校の統合により新しい学校をつくるという考えで行っており、学校名をはじめ、校章、校歌なども新しいものに変えていく予定です。

Q 地域活動は、統合前と変わらないとありますが、どのようなイメージですか。

A 地域活動につきましては、既存の学区の範囲で、平田学区で今まで活動している内容はそのままの形で、浮野学区についてもそのままの形で運営していただけます。

2 通学の安全・通学距離について

Q 通学距離が延びて1.8 kmになる上に、子どもたちの荷物が多くて重たいことが心配です。通学路の安全対策の見直しやスクールバスの整備など、子どもたちの登下校に配慮してほしいです。

A 名古屋市では通学距離がおおむね2 kmとなるよう学校を設置しており、市内の他の小学校においても徒歩で通学をしておりますので、スクールバスの整備は難しい状況です。ご理解いただきたいと考えております。

通学路の安全対策の見直しは、統合決定後に保護者の代表や地域の方の代表などで設置する「新しい学校づくり懇談会」で検討していきたいと考えております。

また、現在、学校では使用頻度の低い教科書や資料集をできるだけ学校に置いておくいわゆる「置き勉」を進めているところです。これまでの統合校の取り組み等を参考にしながら、できるだけ配慮に努めたいと考えております。

Q 登下校時の暑さ対策で具体的に行われていることがあれば、教えてください。

A 市内の学校では、熱中症対策として、日傘や首を冷やすものなど熱中症対策のグッズを認めているケースが多くみられます。統合校でも熱中症対策について柔軟な対応ができるように働きかけを行っていきます。また、これまでの統合校では、通学支援

員を雇用し、通学支援員を中心に一番遠い分団の列の後ろについて見守るなどの対応をしています。

Q 工事期間中、浮野小学校へ通うことになると、通学距離が延びて時間がかかるので、登校時間を遅らせるなど出発時間がこれ以上早くならないようにしてほしいです。

A これまでの統合校では、登校時に校門を通る時間を 10 分から 15 分程度遅らせる対応をして、お子さんが家を出る時間が今と大きく変わらないように配慮をしている学校があります。統合校でも家を出る時間が、現在と大きく変わることがないように学校と検討を進めていきたいと考えています。

3 新校舎の建設、建設工事中の学校運営について

Q 新校舎の完成時まで浮野小学校で運営するようですが、学校施設（教室）は足りるのでしょうか。また、エアコンは整備されているのでしょうか。

A 浮野小学校には余裕教室もありますが、統合校として開校する際には少し不足しますので、運動場に仮設校舎を建設する予定です。運動会などの学校行事にできるだけ支障が少なくなるように運動場が広くとれる配置で仮設校舎を建設していきたいと考えています。なお、現在、浮野小学校の普通教室、図書室、音楽室にはエアコンを設置しており、仮設校舎にも設置していきます。

4 学校運営について

Q 統合にあたって、新しい上履きを買うとか、学用品等を新しく準備する必要があるのでしょうか。

A これまでの統合校でも、今の学校で使っている上履きや体操服を使っていたき、買い替えるタイミングで、統合校で決められたものを購入していただくようにご案内しています。基本的には、これまで使用してきたものを続けて使用していただき、保護者の負担ができるだけ少なくなるようにしています。

5 新しい学校づくりについて

Q 児童相互の交流活動はどのようなことを考えていますか。子どもの心のケアやサポートもよろしくお願いします。

A これまでの統合校での取り組みとして、5 年生の中津川野外学習では、キャンプファイヤーを一緒に行うなどの交流活動を行っています。また、科学館の見学や遠足に一緒に出掛け、レクリエーションを行っています。統合までにこれまで行われてきた様々な活動を参考にしながら、一緒になるという気持ちを高めていくことを考えています。

交流活動を行うときには、スクールカウンセラーが、上手に友達になるための方法や声掛けなどの仕方についての授業を行っています。また、統合後も、しばらくの間スクールカウンセラーを 2 校分配置し、子どもの心のケアに対応していく予定です。

6 トワイライトスクール・ルームについて

Q 現在、平田小学校はトワイライトルーム、浮野小学校にはトワイライトスクールが設置されています。統合後はどのような形になりますか。

A 統合時には、トワイライトルームに一本化されると担当部局から聞いています。

7 避難所について

Q 平田小学校の工事期間中の避難所について代替はどのようにになりますか。

A 工事期間中は、平田小学校の体育館は避難所として使用ができなくなります。これまでの統合の例では、統合の相手校や中学校への避難をお願いしているところです。工事期間中の避難所につきましては、地域の実情を踏まえ、西区役所と教育委員会とで話し合いをしていきたいと考えています。

8 跡地の活用について

Q 浮野小学校の跡地について活用の具体的なプランがあるのでしょうか。

A 現在、具体的なプランはありませんが、市役所全体で活用できる事業や新たな取り組みができないか希望調査を行い、その後、民間への貸付等を考えていきます。いずれの場合も地域の方のご要望も踏まえながらプランに反映させていきたいと考えています。

9 情報提供について

Q 今回の統合について、今後、どのように情報提供がされるのか教えてください。

A 地域の組回覧、小学校の保護者には学校を通じての通知、未就学児の保護者には郵送といった地域説明会の開催通知と同じような形で情報提供をしていきます。また、名古屋市ウェブサイトにも浮野小学校と平田小学校の統合に関する情報を順次掲載していきます。

※1枚目に掲載している二次元コードを読み込んでいただくと閲覧していただけます。

お問い合わせ

名古屋市教育委員会 教育環境整備課

電話：052-972-3282、ファックス：052-972-4176

E-MAIL：a3282@kyoiku.city.nagoya.lg.jp

ご意見・ご質問がございましたら、教育委員会教育環境整備課へお問い合わせください。